



2023年9月号

FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第34号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

“おおきなカブ”を読む機会がありました

おおきなカブという絵本を読んだことがありますか？個人的には好きな絵本で、幼少期に好んで読んだ記憶があります。大きなカブが地面の下にあって、大きな葉っぱをおじいさんが引っ張って、おばあさんが手伝って・・・最終的にはネコがネズミに助けを求めて、ようやくカブが抜けるという、物事は協力すれば解決できるよ！という絵本です。

この本は、ビジネスマナーの要素が結構詰まっているなと思っています。おじいさんがおばあさんに相談し、おばあさんはお孫さんに相談し・・・天敵と言われているネコとネズミの関係も、協力することで成果が上がる。なんて素晴らしい本でしょう。

この本はロシアの民話・童話として絵本化されたものです。政治的な意見などをFUNs通信では避けたいので深くは追及していきませんが、通常のカブを大きく育てる技術があったことを仄めかしたり、家族などが協力する懐の深さなどを民話にする時代だったのだろうと推測します。（逆説という意味もあるかもしれませんが）

「うんとこしょ、どっこいしょ」という言葉が、印象的な童話です。ロシア語を直訳すると「ひっぱっても、ひっぱっても」となります。直訳しても日本人には伝わるとは思いますが、翻訳家の方の言葉のチョイスは素敵だなと思います。こういうのは他にも夏目漱石氏の「月が綺麗ですね（I love you）」二葉亭四迷氏「死んでもいいわ（yours）」などが有名です。

おおきなカブに戻りますが、2人の翻訳家が翻訳しています。

- ①「ところが」「それでも」「まだまだ」「まだまだ、まだまだ」「それでも」「やっと」（翻訳：うちだりさこ氏）
- ②「けれども」「それでも」「やっぱり」「まだまだ」「なかなか」「とうとう」（翻訳：西郷竹彦氏）

この2つは、カブが抜けるまでの接続詞です。二人の翻訳家の違いが出ています。私の感想として絵本では②がいいなと思ひ、文章で読むなら①がいいなと思ひます。最後に、これを実際のプログラムでやってみようと思ひます。テーマは、「相手に伝えるのであれば、どちらを選ぶか」でしょうか。対象者、時期、状況、自分のセンスを織り交ぜながら、言葉遊び（言葉遊び）をしてみたいと思ひています。日本人だからわかる日本語の美しさ。この辺りをご利用者様に伝えたいなと思ひています。（紙谷）

9月のスケジュール

9月 行事予定

9月20日 FUNsフェス

FUNsのスタッフもお手伝いに行きます！

皆さんこんにちは、NPO法人けやきの会です。

FUNs様のご厚意でこの場を借りて事業PRをさせていただきます。当法人では毎年9月に一般市民に向けた公開講座を開催しています。過去には精神科医や、双極性障がい者当事者、お笑い芸人、おもちゃ会社の代表が講師を勤めてくれました。

今年は筑波大学大学院で博士号を取得されたメンタルヘルスの専門家である舟木彩乃先生を招いて「逆境でも折れない心を作ることはできますか？」というテーマでお話いただきます。人はどうしてストレスを感じるのか？同じ経験をしたり、環境下においてストレスで心が折れてしまう人と、そうでない人がいるのはどうしてなのか？首尾一貫感覚とは？舟木先生がとってわかりやすく解説してくれるはずですよ。

ストレスは誰でも感じる身近な存在です。属性を問わず是非お誘いあわせの上、ご来場ください。よろしくお願ひいたします。

（NPO法人けやきの会 鈴木恒介氏）

第八回市民公開講座

「彩乃先生に聞か！逆境でも折れない心を作ることはできますか？」

日時：令和5年9月15日（金） 18時開場 18時半開演

場所：相模女子大学グリーンホール 多目的ホール

費用：一人1000円 当日払い ※事前申込制

主催：NPO法人けやきの会 一般社団法人ラフレックス

問い合わせ：042-750-7222（けやきの会事務局）



“ましゅめろん”からの挑戦状！



Written by Terubou

FUNs プチ改革～プログラムがない日～

FUNsでは一週間で平均45プログラムを職員5人で実施しています。

最近大きく変わったこととして、「各職員が週に一度交代でプログラムをしない日」を設けました！断続的にプログラムを考えたり、事務的な作業をやるのは効率が悪いという意見もあり、プログラムをしない「事務日」を設けました。私は水曜日が事務日です。

もちろん「事務日」以外の日にはプログラムをバシバシ入れなければというリスクもあります。が、結果として一つ一つの仕事に集中が出来るようになり、作業の効率も上昇、気持ちにも余裕が生まれるようになりました！

運用を始めて2ヶ月ほどが経ちますが、この調子で職員同士持ちつ持たれつのチームワークを大切にしながら頑張っています！！（須永）

イラストレーターを教えています、山岸です！

FUNsの活動を知っていただくためにチラシのポスティングに取り組んだことがあります。そのチラシは、ご利用者様に作成していただいたものです。そのチラシを見て地域の方々からお問合せいただくことが出来ました。

地域の方々に周知することはやはり大事なことで、今回は私がチラシ担当になり作成を始めました。

徐々にチラシ作りに没頭しましたが、私は頭が固かった・・・継続して頭を使わないと柔らかくならないですね。

ご利用者様に今後も教えていくので、頭を柔らかくしていきたいと思えます。（山岸）

卒業生リレーコラム ～不安は準備で対処します～

私は昨年の10月にFUNsを卒業し約10ヶ月が経ちました。

入社した頃は職場に馴染めるかどうか、仕事を覚えられるかどうかなど、不安なことがたくさんありました。不安を抱えてのスタートでしたが、今は安定して日々を過ごせていると実感しています。そう思えるようになったきっかけの中に、FUNsのプログラムがありました。

FUNsには自分と向き合うためのプログラムがあります。「ココロと気持ち」や「認知プログラム」などです。考え方や正確、心が乱れやすい状況が少しずつ見えてきます。こういう性格は直さなきゃ・・・と考えてしまいがちですが、「向き合う」ことが大事だと思います。「不安は無くすべき」と考えていた私も、今では「不安だから、しっかり準備する」と前向きに考えられるようになりました。

私にとってFUNsは、自分と向き合う機会をくれた大切な場所です。FUNsで学んだことは、就労後も役立ち、支えになります。日々のプログラムで得た経験を活かし、就労に向けて頑張ってください。（PN M.A）



Fuchinobe Unique Navigations Info

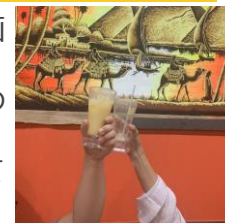
卒業生との暑気払い～食べ飲み放題2,990円～

FUNsから就労された卒業生を対象に、暑気払いを企画しました！第二回目です♪

参加して下さった卒業生の方々とは、お酒などを交わしながら、どんな日々をお過ごしになっているのか語り合ったり、こんな事があったんだ！といった体験を話して下さったりと、とても良い交流の場でした。

一緒に頑張って来た仲間が、離れた場所での活躍に『よーっし！自分も頑張るぞ！』といった気持ちが生れたり、励みになったりしますよね。

こういった会を開いてスタッフとして参加できる事は、とても嬉しい事です。



また何より、今回のカレー屋さん(YABIN 成瀬店)の料理がどれもこれもおいしい！本場の味なんだと思うのですが、とても食べやすく、リーズナブルなのに最高！同じ料理をみんなで囲んで食べる幸せも一緒に味わった時間でした！（井川）

サービス管理責任者に私はなる!!

FUNs通信8月号で、サービス管理責任者の基礎研修を受けたお話をしました。通常、基礎研修を受けてから2年以上OJT（現任訓練）を実施したのちに実践研修を受講し、やっとサビ管になることが出来ます。先日「実務経験要件を満たしていれば6カ月以上で良い」という変更が発表され、私も上手くいけば半年後には実践研修を受けることが出来そうです。

9月からいよいよこのOJTが開始されることになりました。これは職場の現任のサビ管に付き、実務を通して訓練をしていただくというもの。個別支援計画書の作成や会議の進行など、サビ管の業務を実際におこないながらノウハウを学びます。これは研修で言われたことですが、“サビ管をじっくり観察すること”が大切だそうです。今までも職場の先輩として観察してきましたが、これからはサビ管の目線で現任の紙谷の支援方法を観察させていただこうと思います。（田中）

編集後記

「実るほど、頭を垂れる稲穂かな」 FUNsで努力して更に謙虚になった4名が9月にご卒業になります。ご自分の努力で育った実は、十分な重たさになりました。この後、就職先で綺麗に磨かれていくと思えます。本当におめでとうございませう。（紙谷）